

ささえあい 安心して暮らせる まちづくり

香美町

社協だより

令和8年7月号

令和8年7月23日発行
(第256号)

編集・発行 社会福祉法人 香美町社会福祉協議会
〒669-6545 香美町香住区森31-1 香美町香住地域福祉センター内
TEL 0796-39-2050 TEL 0796-36-2758 FAX 0796-39-2150
ホームページアドレス <https://www.kami-shakyo.org/>



福祉の輪を広げよう！ 村岡福祉まつり

6月21日(日)、村岡老人福祉センターで村岡福祉まつり(主催:同実行委員会)が開催されました。

このまつりは、福祉・ボランティアの輪を広げ、住民の福祉意欲の高揚を図ることを目的として開催しています。

実行委員長の西尾高雄さんは「多くの関係団体と地域住民の協力によって盛況に終えることができ、たくさんの笑顔あふれる場となったことを本当にうれしく思います。これからも世代を超えて『人と人のつながり』を大切に、地域住民とふれあいながら『福祉の輪』を広げていきたいです」と話されました。

(3ページに続く)



△ふれあいステージ

上段:港町楽団によるふれあいコンサート

下段:村岡高等学校 南中ソーラン

会場からは「元気がもらえるなあ～」の声

《今月の主な内容》

- 令和7年度香美町社会福祉協議会事業報告・決算 2
- 長年の職人技で暮らしを支える東播建設労働組合ボランティア 2
- 村岡福祉まつりの一コマ、集って、笑ってリフレッシュ(小代ほほえみの会) 3
- 社協のけいじばん・善意銀行だより・収集ボランティア 4

令和7年度 香美町社会福祉協議会 事業報告と決算報告

「ささえあい安心して暮らせるまちづくり」を基本理念に掲げ、令和7年度は、住民の皆さんや関係機関との連携を深めながら社会福祉の推進に取り組みました。

集落福祉活動研修会やつどい場交流会、ボランティア講座については、住民主体の活動を支援するとともに、見過ごされがちな地域の困りごとや身近な手助けを意識しながら開催しました。

いきいきサロン等、つどい場づくりの推進では、外出機会の確保、健康づくり、交流の促進に努め、集落全体で見守り活動や安否確認につながるよう取り組みました。

生活困窮支援や権利擁護事業（日常生活自立支援事業）は、関係機関との連携を密にしながら、相談者一人ひとりの状況に応じた支援を実施しました。

介護保険、障害福祉サービスは、感染症予防対策を徹底し、必要な福祉サービスが適切に利用で



▲ 集落内でのささえあいについて気付き、考える機会になりました。（令和7年度集落福祉活動研修会 香住区）

きるように努めました。

また、経営面では、経営立て直しの中、経費削減の徹底と役員報酬等のカットに取り組みました。

今後も住民の皆様をはじめ、関係機関、団体との協働を一層推進し、誰もが住み慣れた集落で安心して暮らし続けられるよう、地域福祉の充実と信頼される社会福祉協議会の運営に努めてまいります。

収入の部

(単位：円)

科 目	決算額	摘 要
会費収入	11,658,800	一般会費、賛助会費
寄附金収入	2,963,197	善意銀行寄附金
経常経費補助金収入	61,910,501	県、町、県社協補助金、共同募金
受託金収入	76,601,023	町受託事業、町指定管理施設受託料等
事業収入	2,880,390	介護用品斡旋、利用料
負担金収入	426,960	負担金
介護保険事業収入	233,790,799	介護保険サービス報酬、利用料
障害福祉サービス等事業収入	29,228,478	日中一時支援、居宅介護等障害福祉サービス報酬、利用料
施設整備等補助金収入	445,000	
その他の活動収入	231,000	退職共済給付金収入
受取利息配当金収入	84,899	利息配当金
その他の収入	997,774	雑収入等
収入合計	421,218,821	

支出の部

(単位：円)

科 目	決算額	摘 要
人件費支出	293,041,345	職員人件費、役員報酬
事業費支出	59,620,819	介護保険、地域福祉、ボランティア、受託事業等
事務費支出	49,102,943	業務委託費、光熱水費、通信運搬費、修繕費
共同募金配分金事業費支出	2,400,000	歳末たすけあい運動配分金
固定資産取得支出	1,308,340	車両・器具・備品
その他の活動による支出	11,489,796	退職給付引当資産
分担金支出	144,000	各種団体等分担金
助成金支出	3,941,569	各種団体・事業・屋根の雪おろし等助成
その他の支出	40,909	その他の支出
負担金支出	129,100	負担金
支出合計	421,218,821	

長年の職人技で暮らしを支える

～東播建設労働組合但馬支部香住分会 ボランティア活動～

6月14日(日)、東播建設修繕ボランティアによる住宅修理活動が行われました。当日は7人の職人ボランティアが3班に分かれ、香住地区内のひとり暮らし高齢者宅14件を訪問し、戸車の交換やふすまの動きを調整しました。

代表の松本和男さんは「活動者の高齢化は進んでいますが、長年培った職人技を活かし、無理のない範囲でこれからも地域の役に立つ活動を続けていきたい」と話されました。

職人の確かな技術と温かな心が、地域で安心して暮らすための支えとなっています。



村岡福祉まつりの一コマ



↑たくさんの方々にご来場いただきました



↑喫茶コーナーでは、みなさん話に花が咲きました



↑フリーマーケットの売上金は次年度の福祉まつりの開催費用に充てられます



↑多くの来場者がお目当ての品物を手に抱えていました



集って、笑って、 リフレッシュ！ ～小代区ほほえみの会～

7月4日（土）、小代いこいの里で「ほほえみの会（ひとり暮らし高齢者のつどい）」を開催しました。

ほほえみの会は、小代区内のボランティアや民生委員が協力し、一人暮らし高齢者の皆さんのつながりづくりや生活に役立つ学習機会の支援を目的に毎年実施しています。

当日は37名が参加し、午前中は美方警察署のお巡りさんから交通事故や特殊詐欺を防ぐための話を伺い、午後からは「小代カラオケ愛好会」の歌謡ショーや「ほっこり一座」の村芝居を楽しみました。

アトラクションでは、盆踊りの音頭が流れると自然に手拍子と合いの手が入り、座ったまま踊る人や前に出て手踊りを披露してくれる人など、会場は大いに盛り上がりました。

参加者の皆さんは「いつも楽しい会をありがとう。また来年も参加するで！」「普段は一人なのでいい一日だった。またこんな日があればうれしいわ」など、仲間と過ごすひとときを満喫しているようでした。

会を主催する小代ボランティアステーションの井上倫和委員長は「参加者の皆さんが楽しかったと笑顔になってくれることが、私たちボランティアスタッフのモチベーションアップにつながる。男性の参加が少ないという課題もあるが、今後も一人でも多くの方に参加してもらい、楽しかったと言ってもらえるよう、スタッフで相談しながらこの会を継続していきたい」と話されていました。

社協のけいじばん



令和8年

8月

日 時	内 容	場 所	備 考
3日 (月) 13:30~15:30	コミュニティカフェ 「えんがわ」	旧おなじみ食堂 (香住区若松577)	参加費100円/1人 (茶菓子代) (予約不要。当日、会場へお越しください)
5日 (水) 19:30~21:00	手話学習会	香住地域福祉センター (香住区森31-1)	無料 (予約不要) 内容：疑問詞と指文字の復習～自己紹介～
6日 (木) 10:00~14:00	誰でもカフェ	AJITO (アジト) (香住区香住343-2)	無料 (ただし飲み物100円、軽食200円) (予約不要。当日、会場へお越しください)
19日 (水) 12:00~14:00	かあちゃん食堂	一日市区公民館 (香住区一日市333-26)	600円/1食 予約をしてお越しください。
20日 (木) 9:30~11:30	結婚相談 (ほっとHOT)	村岡区中央公民館 (村岡区村岡396)	無料 (予約不要。当日、会場へお越しください)
25日 (火) 13:00~16:00	法律相談	香住文化会館 (香住区香住100-2)	無料、1人/30分 (予約が必要です) 弁護士 木下 和茂 氏

* 善意銀行だより

(令和8年6月1日~30日)
(行政区順・敬称略)

* 収集ボランティア

(令和8年6月1日~30日)
(行政区順・敬称略)

この記事は、ホームページ上での情報公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護により掲載を控えさせていただきます